

25年度大阪市博物館機構「NFT（SBT）を活用した博物館・美術館のプロモーション事業」概要構想

大阪市博物館機構（以下、「機構」といいます。）では、EXPO 2025デジタルウォレットの「トークンディスカバリープログラム」を活用して参加者へのプレゼント企画を2025年度に実施予定です。また、近隣事業者と連携をすることによって地域全体の集客強化に取り組めます。



～ 企画の流れ ～

- ①参加者はEXPO2025デジタルウォレットにアクセスし、機構のキャンペーン・ページにて、一定の条件をクリアするとSBTを取得。
- ②キャンペーン対象の店舗や博物館・美術館に行くと、入場料やドリンクサービスが受けられる。
また、施設や店舗等に設置されるQRコードによって、オリジナルSBTを取得。
- ③SBTを取得するごとに利用者のレベルが上がり、一定数を超えるとガチャ挑戦権を獲得。
- ④ガチャにより、特典をゲット。
- ⑤ガチャ特典を利用して、改めてキャンペーン対象の施設や店舗等への周遊を促す。